

北朝鮮の核実験および核兵器・核計画放棄への対応について（要請）

平成 18 年 11 月 29 日

内閣総理大臣 安倍 晋三 様
外務大臣 麻生 太郎 様

静岡県駿東郡長泉町長 遠藤 日出夫

静岡県駿東郡長泉町議会議長 上杉 成司

10月9日に北朝鮮が実施した核実験は、実験を予告する声明に対する国際社会の厳しい抗議と即時撤回を求める要求を無視して強行された暴挙であり、日本を含む北東アジア地域全体の平和と安全に対する直接の脅威であると同時に国際社会全体の平和と安全に対する重大な挑戦であります。

本件は、9月6日に核兵器の廃絶と世界平和の実現に貢献するため「非核平和都市」を宣言した当町においても、到底看過できるものではなく、重大な関心を持ち続けて事態の推移を注視してまいりました。

しかし、この2カ月の間、日本政府の外交努力による国連安全保障理事会制裁決議の採択や世界中の抗議にも関わらず、北朝鮮は核保有国として6カ国協議に臨もうとするなど、状況は一向に改善される様子が見られません。

日本政府におかれましては、日朝平壤宣言に違反した北朝鮮に対し、日本独自の制裁措置を継続されるとともに、今後開催される6カ国協議においては、全ての核兵器および核計画の放棄に向け厳正に対応し、関係各国との協調強化のもと平和的な解決を目指されるよう、長泉町民を代表しここに要請いたします。